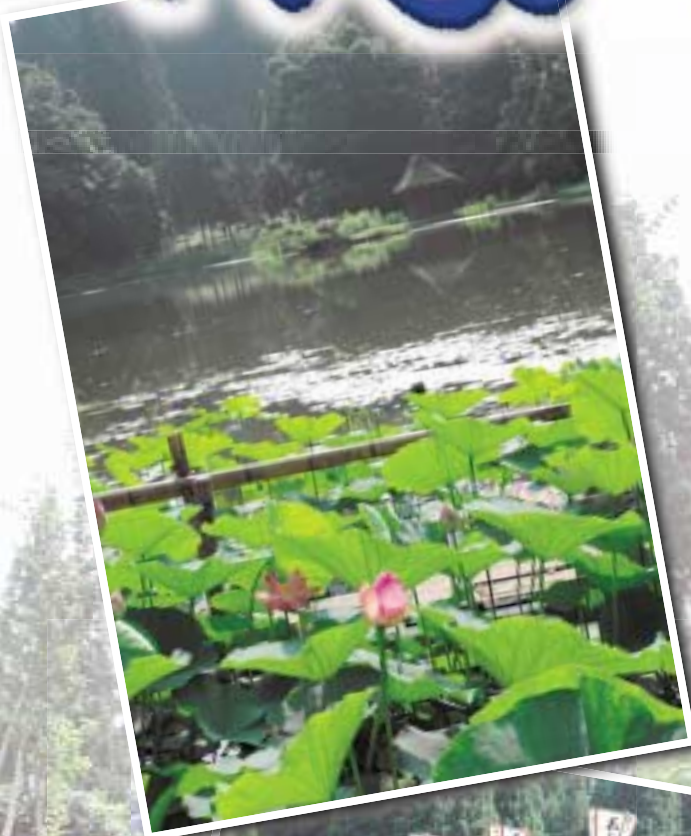


だんだん



花盛りの夏

市内は今、花盛り。まぶしい夏空の下、夏の花が陽炎^{かげろう}に揺れています。しょうぶ園(松葉沢公園)のしょうぶ、あじさい公園(落之水)のあじさいは今が見ごろ。弁天池(ニツ屋)の二千年蓮はこれからが盛りです。蝉時雨^{せみしぐれ}の中、真夏の花めぐりに出かけてみませんか。

主な内容

- 越後妻有2005夏10days→
大地の芸術祭2006へ向けて… 2-3
- 6.28豪雨被害状況 …………… 4
- 新農業委員紹介 …………… 5
- 地域の風～支所からのたより～ …………… 6-7

越後妻有2005 夏 10days → 大地の芸術祭2006へ向けて

7月31日(日)から8月9日(火)にかけて開催される「大地の芸術祭・越後妻有2005夏 10days—真夏の里山体験—」の活動が、市内各地で始まっています。↗

↘ 来年の「大地の芸術祭・アートトリエンナーレ in 越後妻有2006」に向けた動きも活発化しています。松代地区で行われているいくつかの取り組みを紹介します。



かつての記憶をたどりながら、養蚕に取り組む蓬平集落の皆さん

このプロジェクトは、かつて妻有地方の重要な産業の一つであった養蚕に着目し、これを復活させることで作品を展開しようというものです。これは、採れた繭を作品にすることはもちろん、失われつつある「地域の記憶」を作品化することでもあり、繭を作るプロセスも作品としてとらえています。

協働で作品作りに挑む蓬平集落もかつては養蚕が盛んな集落でしたが、産業動向のあおりから20年ほど前に途絶えました。今、その記憶にある養蚕経験呼び起こし、蚕の育成に取り組んでいます。期間中のワークショップでは、この繭を使って小さな「繭の家」を作ります。

繭の家をつくらう！
(古巻和芳さん)

蓬平養蚕プロジェクト

土壁再生プロジェクト
松代商店街周辺における
土壁による修景



(村木 薫さん)

「昔ながらの松代の本来の風景を残したいです。それが地域の宝物だと思っんです」。村木さんが土壁塗りで松代の商店街の修景に挑むのは、今回で6作品目になります。葦を組む「木舞かき」から中塗り、上塗り、仕上塗りまで約2か月間、魚沼テクノスクール(魚沼市)の生徒たちとの協働で、この作品作りは進められてきました。

プロジェクトに参加した同スクールの広井裕希さんは、「私たちの技術が地域の活性化につながればうれしいです。自信をもって作った作品を多くの人に見てもらいたいです」と完成に期待を込めていました。

現在、来年の大地の芸術祭に向けて、7作目の構想が練られていて、村木さんの足掛け10年にわたる修景プロジェクトは着々と進展しています。



商店街の民家に土壁を仕上げる魚沼テクノスクールの生徒たち

明後日新聞社文化事業部企画

朝顔キャラバン (日比野克彦さん)

あさひら 蒔平集落の旧蒔平小学校を社屋に、年間を通じて多彩な活動を繰り広げる明後日新聞社(社主=日比野克彦さん)。2003年の大地の芸術祭以降、集落の人たちと催すワークショップや毎月発行する「明後日新聞」は、地域と芸術祭をPRする大きな発信源になっています。



今年の企画は「朝顔キャラバン」。一昨年、社屋に150本余りのロープを張り巡らせ朝顔栽培を始めたのをきっかけに、3年目の今年は社屋のグラウンドに、竹をしながら作った直径約6mの「朝顔ドーム」を設営するなど、地域と一体となった取り組みは好評を博しています。

10days期間中は、蒔平で育てた朝顔が国内外を旅する様子を、映像で紹介する楽しい企画も展開します。

空家再生プロジェクト

脱皮する家 (日本大学芸術学部 彫刻コース有志)

峠集落にある古民家の柱や壁、床などあらゆるものを素材に、彫刻刀で彫りながら作品として再生させようというプロジェクトです。現在、日本大学芸術学部彫刻コースの学生を中心に古民家の改修が行われ、来年の芸術祭に向けて準備が進められています。

また、今回の10days期間中は、その作品の制作風景を公開したり、来訪した人たちも気軽に彫刻できるワークショップを開催したりします。学生たちの熱心な活動が共感を呼ぶ作品制作です。



古民家の改築にあたる学生たち

エコロジカルアートプロジェクト

松代小学校の子どもたちと
本格的チーズづくり

(小林 豊さん)

小林さんは、前回の大地の芸術祭で、鉄骨造りのアーチ型写真館「思い出センター」を設営しました。その作品は、現在、松代小学校で飼育しているヤギの家として利用され、ヤギや子どもたちに喜ばれています。

10days期間中のワークショップでは、ヤギと子どもたちの感謝の気持ちを込めて、飼育しているヤギの乳でチーズを作りながら、生命と食、そして農とのかかわりにふれます。



ヤギの乳でチーズを作る児童たち



「思い出センター」で暮らすヤギの親子

6.28豪雨〈被害状況〉

梅雨前線に伴う集中豪雨が6月28日(火)に上越・中越地方を襲い、十日町市でも多くの被害が発生しました。市内の被害状況をお知らせします。

避難勧告	1世帯（鶴吉・7月4日(月)正午解除）	砂防施設	土砂たい積1か所、堤体下部漏水1か所
住家	一部損壊1棟、床下浸水3棟	田	流失0.2ヘクタール、埋没6.4ヘクタール、冠水3.1ヘクタール
非住家	床下浸水1棟	畑	埋没0.2ヘクタール
一般道路（市道）	崩土172か所、路肩欠壊49か所、その他26か所	土砂崩れ	5か所
農道	崩土61か所、路肩欠壊44か所、その他2か所	地すべり	3か所
林道	崩土14か所、路肩欠壊15か所	農林水産業施設被害	2億1,380万円
河川（普通河川）	河道閉塞による溢水4か所、護岸欠壊15か所、崩土閉塞4か所	公共土木施設被害（県関係事業含む）	7億2,600万円
農業用水路	水路欠壊1か所、崩土閉塞15か所	農産物被害	5,338万円

（7月15日(金)現在）

豪雨前後の渋海川



地域農業の相談は 47人の新農業委員へ

十日町市の新農業委員47人を紹介します

● 問合せ ●
農業委員会事務局
☎757-3111
(内線342)

樋口 富行 (荒屋)	☎763-3254	南雲 宗司 (程島)	☎763-2636
中里地区 7人		児玉 孝夫 (稲葉)	☎757-6617
野上 正平 (田中)	☎768-2317	阿部 三代継 (東枯木又)	☎759-2207
田村 俊秀 (赤谷)	☎769-2332	重野 和子 (下鰈池)	☎596-2203
田畑 誠 (元島)	☎768-2703	小堺 貞男 (松代)	☎597-3463
高野 敏夫 (室田)	☎769-2754	庭野 レイ子 (伊島)	☎757-5645
山田 敬一 (仁立)	☎768-3865	星名 たづ子 (伊友)	☎768-3058
数藤 昭夫 (沖野)	☎768-3457	選任委員 7人	
金子 守 (上野)	☎768-3961	佐藤 充 (天水越)	☎596-2083
中村 伊勢男 (坪山)	☎768-2770	村山 幸夫 (坪野)	☎596-3743
滝井 保 (野口)	☎768-2614	相沢 成一 (水梨)	☎596-3514
川西地区 9人		佐藤 新一郎 (月池)	☎596-3059
金澤 和宏 (土市1)	☎758-2430	滝沢 繁 (兎口)	☎596-2381
富井 良平 (水沢2)	☎758-2445	松之山地区 5人	
佐藤 三治 (当間)	☎758-3707	米持 熊夫 (室野)	☎598-2424
柳 則夫 (吉田山谷)	☎757-1414	五十嵐 幸吉 (会沢)	☎597-3701
太田 享 (北鎧坂2)	☎757-5265	柳 幸雄 (犬伏)	☎597-2087
山田 勇雄 (下条下山)	☎755-2424	山岸 正康 (松代東山)	☎597-3861
関 由昇 (上新田2)	☎755-2627	関谷 信一郎 (松代)	☎597-3505
須藤 英雄 (中条島)	☎752-3693	村松 竹一 (儀明)	☎597-3224
越村 敏郎 (新座3)	☎757-4889	松代地区 6人	
大津 久 (魚之田川)	☎759-2004	南雲 秀夫 (本屋敷)	☎763-3659
村山 隆義 (西浦町東)	☎752-3758	太嶋 誠司 (芋沢)	☎758-3195
南雲 敏夫 (中村)	☎757-5969	樋口 守 (朴木沢)	☎763-3868
高橋 秀雄 (城之古1)	☎757-8322	桑原 直幸 (田代)	☎763-4068
十日町地区 13人		高橋 定利 (倉俣)	☎763-3966
藤ノ木 利直 (小出)	☎763-3776	藤ノ木 利直 (小出)	☎763-3776

～新市の行政改革に取り組んでみませんか～

十日町市行政改革推進委員を募集します

市では、「自立した市民の知恵と協働による夢を耕し続ける感動と創造のまちづくり」を基本理念としています。これを受け、新市創造の初年度である17年度は、「行政内部の改革」「行政と市民の新しい関係の構築」の視点から行政改革に取り組み、市民による「十日町市行政改革推進委員会」を設置して審議を進めていきます。

新しい十日町市の行政改革に取り組んでみませんか。

- 委員の職務
 - ・市民の視点で改革すべき事項を提言
 - ・改革の大綱（方針や目標などをまとめたもの）を審議し、市長に答申
- 募集人数 10人（委員15人）
- 任期 委嘱の日から2年
- 応募資格 市内に住所を有する成人。ただし、9月から来年3月までおおむね月に1回程度の会議に出席できる人
- 応募方法 住所、氏名、性別、生年月日、電話番号、職業、「まちづくりのために行政に望むこと」をテーマとした作文（400字程度）を記載した用紙を提出
- 応募締切り 8月25日(木)
- 結果 選考会議で審査し、9月上旬に本人に文書で通知

○申込み・問合せ 総合政策課行革協働係 ☎757-3111（内線232）

☎757-3111（内線222）
問合せ 総合政策課企画政策係

変更事由

昭和60年の旧松代町と旧高柳町での境界変更にかかわる錯誤を、国土交通省国土地理院において最新の地形図で再計測し、訂正を行ったため

変更後の市の面積

589.92km²

※変更前 592.07km²

面積変更の基準日 8月1日(月)

十日町市の面積が変更になり、現在よりも2・15km²減少します。

十日町市の面積が変更になります

まつだ ステーション

松代支所
☎597-2220

早大生と考える地球の歴史
アンモナイト化石を掘り出せ！

松代科学実験教室

「地球が誕生してから約46億年と言われています。その間、地球は想像にあまる長い年月を重ねて現在があるのです」。早稲田大学職員の米持賢治さんの言葉に、目を見開いて真剣に聞き入っている児童たち…。

6月27日(月)、早稲田大学の校外施設である旧蒲生小学校で、松代科学実験教室が行われました。この教室は、松代地域と早稲田大学との交流の一環として毎年開かれているものです。松代地域の3つの小学校の5・6年生児童たちは、早稲田大学教育学部地球科学教室の講師や学生の指導のもと、金づちとタガネで泥岩に埋もれたアンモナイトの化石を慎重に掘り出しました。アンモナイトの化石は、同学部の学生が3か月もの間、北海道三笠市にある白亜紀(1億年くらい前のころ)の地層から採掘したもので、生命の記録である

化石を調べることで地球の歴史を探ることがねらいです。

教室に参加した相沢光さん(松代小6年)は、「どんなのが出てくるかわくわくします」と興味深そうに金づちで岩を叩いていた。早稲田大学の米持さんは、「私たちの専門分野で、地域の役に立ててよかった。このような交流を通して、科学に興味を持つてもらえればうれしいです」と交流にはせる想いを話していました。児童たちは8月、早稲田大学構内で理工学部が主催する科学実験教室「ユニ・ラブ」に参加します。



ぶらり松代 途中下車 蒲生一名平 早稲田大学校外施設

ほくほく線まつだ駅から上越方面へ車で15分、蒲生(かもう)一名平(なびろ)集落間に早稲田大学校外施設があります。名平集落の入り口に差し掛かると、青々とした芝生がまぶしいグラウンドが目に入り、小高い丘の上には辺りのブナ林に同調するかのように閑静な「早稲田大学松代セミナーハウス」がたたずみます。

昭和54年、廃校となっていた旧山平中学校の跡地を早稲田大学が買い受け、同大学の校外施設として建て替えられました。これをきっかけに同大学と旧松代町との交流が始まり、年間を通じてゼミや部活動の合宿などでにぎわいます。また、地域とのかかわりを大事にしようと、松代科学実験教室の開講や冬季の雪掘りボランティア活動を通して、地域の子どもたちやお年寄りにも親しまれる交流拠点になっています。



松代の自然

山小屋

松代地区の千年から松之山の大荒戸へ向かう途中の傍らに、珍しい山小屋が見えたので撮影しました。こういう山小屋は、一昔前にはどこに



でも見られたものです。私も千年に生まれ育ったので、兄弟姉の手伝いで山(野良)仕事をしたときには、こういう山小屋で昼飯や中飯(ちゅうはん)を食い、昼寝もしたもので、とても懐かしく思います。

杉の太い枯れ枝を組み、茅で覆って結び組んだだけの造りですが、雨を避け、農機具の保管もできて、昔は遠い山には無くてはならないものでした。最近では立派な建築材でトン葺きの山小屋が主流になって、このような様式の山小屋は見かけられなくなっていました。

これは、ちよつとした文化遺産のようにも思えます。

(文と写真 高橋八十八)

ながさき クラブ 通信

中里支所
☎763-3111

満天の星！満点のロマン！

ドーム中里き☆ら○らに みんな集まれ！

ドーム中里き☆ら○ら(ユーモール2階)のプラネタリウムは、地元の星好きな皆さんが集まり、運営委員会を設置し運営しています。13人の運営委員は毎月、手づくりのプログラムを作成。月によって番組の内容を変え、さまざまな天文現象を取り上げるのでいつ来ても楽しめます。星のロマンを感じることが出来ます。

また、ミュージックプラネタリウムでは、四季をテーマにした音楽や話題の曲を聞きながら鑑賞でき、ゆったりとした時間を味わえます。

委員の一人、山崎喜久一郎さん(上山)は「たくさんの子どもたちに来てほしい。何気なく見上げた星空にうかぶ星座が分かるとおもしろい」と話していました。

チビッコ天文博士の誕生！

プラネタリウムを12回観賞した児童「チビッコ天文博士」の表彰が、



投影機の前でポーズ！
左から佐藤さん、根津さん、渡邊さん

今年も7月9日(土)に行われました。今回は渡邊瑞季さん(山崎)、根津樹さん(田中町本通り)、佐藤智尋さん(津南町)の3人が表彰されました。3回目の表彰を受けた渡邊さんは、「星の話がおもしろい。ミュージックプラネタリウムも好き」と話していました。

問合せ 中里公民館

☎763-2493

※投影スケジュールは毎月25日号のお知らせ・ガイドに掲載中です

乗って残そう！

森宮野原——湯沢間バス

森宮野原—湯沢間のバスは、十二峠トンネルの開通・上越新幹線の開業を契機に、昭和58年4月から運行されています。現在、1日4往復運行されているこの路線は、平成16年度から国と県の助成を受けています。しかし、助成を受けるためには、輸送量(利用度を表した数値)が一定以上あることが条件です。

16年度は輸送量が16.4となっており、このまま利用客が減ると補助対象から外れる危険性があります。国・県からの補助金がなくなると、5市町(十日町市・津南町・湯沢町・塩沢町・長野県栄村)で負担している金額が120万円相当から800万円相当に増加します。

森宮野原—湯沢間のバス路線は、新幹線を利用する大切な生活路線です。新幹線を利用する際は、ぜひバスをご利用ください。また、親せきや知人が当地を訪れるときは、バス利用をお願いしましょう。



山をきれいに！さわやかな登山を！

清津山の会・小松原清掃ハイクル

清津山の会は、登山などを中心に活動しています。中里地域内外の皆さんをメンバーに持つ同会は毎年初夏、小松原登山道の清掃を目的に登山を行っています。今年7月3日(日)、一般参加者を含め29人が空き缶や空きビンなどを拾い、登山道などを清掃しました。

同会の鈴木正志さん(芋川)は、「山の物を持ち出さない、山にゴミを持ち込まないは基本的なルール。ゴミのポイ捨ては日常の中でも最低限のマナーでは」と登山者のマナーを呼びかけていました。



また会えたね！なかさと交流

7月7日(木)～10日(日)の4日間、中里支所管内の小学生20人が沖縄県久米島町を訪れ、「なかさと」の交流を深めました。同名市町村ということから交流がスタートし、今年で15年目。現在はお互いに他市町村と合併し、自治体の名称は変わったものの、今まで培ってきた交流を継続しようと今年度も実施しました。

今年2月に中里村を訪れ、友だちとなった久米島町の小学生の自宅に、今度はこちらがホームスティ。5か月ぶりの再会でしたが、友情は消えていませんでした。参加した南雲貴光さん(貝野小6年)は「2月から3回文通をしていた。いっしょになまこを取ったりバーベキューをしったりして楽しかった」と友情を深めた様子でした。

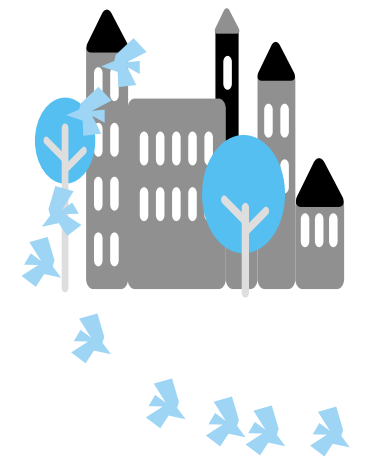
二千年蓮を絵手紙で
7月14日(木)、二ツ屋の弁天池で六箇小学校の絵手紙教室が開かれました。大雪で開花が遅れている二千年蓮ですが、この日は今年初めて3つ花が開きました。全校児童23人は、講師から絵手紙の指導を受けた後、池の周りに散らばり、蓮の花や鯉、昆虫などを題材に絵手紙を描きました。参加した福崎健太さん(5年)は、「毎年やっているけどおもしろいです。写生と違う色のめり方がおもしろいと思います」と話していました。二千年蓮は今月末が見ごろになるといいます。



ミオンなかさと入場者300万人達成

7月7日(木)、宮中の温泉施設ミオンなかさとの入場者数が300万人に達しました。平成8年の開業以来、8年と355日での達成です。

記念すべき300万人目となったのは、桑原篤さん(田代・19歳)。桑原さんには、田口市長から記念品と花束が手渡されました。桑原さんは、「今日は友だちと3人で来ましたが本当にラッキーでした。ミオンには、月5～6回は来ます。なんといっても家から近く、サウナと浴室が広いところが魅力です」と見事300万人目となった感想を話しました。ミオンなかさとを運営する株式会社ミオンの鈴木邦俊専務は、「300万人は我々の大きな自信となるので、これからも400万人、500万人に向けて頑張っていきたい」と今後の抱負を語りました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics

青年海外協力隊・佐藤さんが表敬訪問

7月8日(金)、青年海外協力隊員の佐藤忍さん(十日町中学校教諭・28歳)が市長室を訪れました。佐藤さんは、今年度第1次隊員としてアフリカ・ニジェールに派遣されるのを前に、出発のあいさつを兼ねて市長を表敬訪問したものです。

「長年の夢がかなってうれしいです。ニジェールでは中学生に体育を教える予定ですが、この国では小学校に体育の授業がないため、まずマナーやしつけから始めて運動の楽しさを伝えたいと思います」と佐藤さんが決意を語ると、田口市長は「1年9か月後、ここで同じ元気な顔を見せてください」と激励し、二人は再会を約束して固い握手を交わしました。



祝金婚・ダイヤモンド婚

7月15日(金)、十日町地区老人クラブ連合会主催の「長寿大学、金婚・ダイヤモンド婚夫婦慶祝記念式典」が市民会館で行われました。十日町地区では今年、20組のご夫婦がダイヤモンド婚(60周年)を、130組のご夫婦が金婚(50周年)を迎えました。式典ではダイヤモンド婚代表の小林由弘さん(水口)と金婚代表の上村宇一さん(新宮1)が喜びとお礼の言葉を述べました。式典後は、前十日町病院長の室岡寛さんによる「高齢者の健康」と題した講演が行われ、参加者は真剣に耳を傾けていました。十日町地区老連では来年度の市内統一開催に向け、今後検討していく予定です。



犯罪のない明るい社会を
社会を明るくする運動の公開ケース研究会が7月14日(木)にラポート十日町で行われました。罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない社会を築こうと、十日町・津南地区保護司会が実施したものです。「まじめの一步」がテーマの研究では、最初にビデオを鑑賞。続いて、立ち直ろうとする子どもにどう対応すれば良いかなどをグループに分かれて討議し、感想を発表しました。最後は、新潟保護観察所の田中保護観察官が講話を行いました。



心をひとつにジャンプ

7月1日(金)、松之山体育館で第18回ながわとび大会が開催されました。小・中学校、高校、地域や職場の仲間、12人のチームをつくり、どれだけ多く飛べるかを競うものです。今年は18チーム・約250人の選手が熱戦を繰り広げました。選手全員が心をひとつにしてジャンプした結果は次の通りです。
優勝…藤田会(95回)、準優勝…大樽チーム(74回)、3位…浦田つ子A(56回)、ジャンプ賞(予選1回戦で最多回数を跳んだチーム)…大樽チーム(64回)

おめでとうございます 高齢者叙勲・大臣表彰

倉俣小普通救命講習

夏休みのプール開放を前に、7月5日(火)・10日(日)の両日、倉俣小学校PTAを対象とした普通救命講習会が開催されました。倉俣小のほぼ全児童の保護者と全教職員が参加するなど、救命講習に対する関心の高さは相当なもの。子どもたちの命を預かるにあたって表情は真剣そのものでした。講習の中には、昨年から一般市民でも使用が可能となった医療器具「AED(自動体外式除細動器)」の使用方法も含まれ、参加者は習ったばかりの応急手当を何度も繰り返し行っていました。



千二百年の歴史を刻む千手観音十七夜祭り

7月16日(土)、17日(日)に千手観音(伊友)の十七夜祭りが開かれ、大勢の人出でにぎわいました。

今から1,200年以上も昔、征夷大將軍・坂上田村麻呂が東北遠征の帰路、護持してきた京清水寺の本尊と姉妹仏の千手観音が夢枕に出て、この地にとどまりたいと望んだことからここに安置された、という縁起を持つ千手観音は、古くから武家や庶民の信仰を集めてきました。特に、例大祭である十七夜祭りには近郷近在から老若男女が集まり、着飾った馬の行列や草競馬などで大盛況だったといえます。

16日夜は、往時をほうふつさせるにぎわいで、浴衣に身を包んだ子どもたちがあげる歓声が、露店が並び参道にこだましていました。



tokamachi topics

厚生労働大臣表彰

(安全衛生推進賞)



村山 徹さん
(下条4・62歳)

永年にわたり地域の安全衛生の向上に取り組んできた業績に対して、村山徹さんに厚生労働大臣安全衛生推進賞が授与されました。



佐藤 勝巳さん
(伊達4・88歳)

永年の地方自治進展のための功績が認められ、佐藤勝巳さんが叙勲に輝きました。佐藤さんは、昭和54年に十日町市議会議員に初当選以来、

瑞宝双光章

(高齢者叙勲)

平成3年まで3期12年にわたり市議会議員として活躍してきました。この間、十日町市議会副議長、議会運営委員会委員長、苗場山ろく開発事業特別委員会委員長、克雪対策特別委員会副委員長などの要職を歴任しました。昭和21年に勲六等を受賞しているため、二度目となる今回は木杯が贈呈されます。

佐藤さんは、「ありがたいことです。盃をいただけるそうなので、真剣に飲まなくては。57年前に役場に入ったときに手がけた水沢中学校の学校林は、地域活動の一環として生涯かかわっていききたいと思っています」と受賞の喜びを話していました。

村山さんは昭和47年の労働安全衛生法施行後、建設災害防止十日町分会の安全指導者に就任し、平成17年までの32年間、労働災害防止に取り組みました。この間、安全大会の仕組みを整え、十日町管内2、142日連続無死亡事故の記録に深くかわりました。また、十日町市発祥の、安全性を重視した「足場先行工法」の普及・定着に尽力しました。

村山さんは、「厚生労働大臣表彰は自分でも驚いています。これからはいかにして自分たちの世代の経験を次代に伝え、労働災害を無くしていくかを考えていきたい」と力強く語りました。

新墾会10周年記念講演会

7月17日(日)、のぞみの郷・新墾会^{きんと いいはりかい}の10周年記念講演会がベルナティオフォーラムセンターで開催されました。新墾会は、地域とリゾートとの共生を目指して平成6年に結成された団体です。昨年10月に10周年記念式典を計画していましたが、中越大地震のため9か月遅れての開催となりました。

「生き延びる地域づくり」と題した講演会は、福島県飯館村長の菅野典雄さんを講師に迎えて行われました。参加者は、飯館村で起こった事例の一つひとつ踏まえながら、女性が地域社会に進出することで地域が変わることなどを熱心に聞いていました。



ブナがとりもつ緑の交流

松代小学校の6年生児童をメンバーとする「まつだい緑の少年団」22人が7月9日(土)・10日(日)の2日間、東京都世田谷区にある「みんなの森」で松代のブナの植樹を行いました。世田谷区と旧松代町との交流10周年を記念して平成12年に始められたこの活動も、今年で6年目になります。

以来、「ブナの成長は交流の証」と世田谷区千歳小学校の児童たちが大切に育て、現在では立派に根を張って背丈も2mほどに成長しました。植樹に参加した樋口真登香さんは、「ブナの緑といっしょに、松代の新鮮な空気も届けられるといいな」と根元の土をしっかりと踏み固めていました。



カリスマのおもてなし

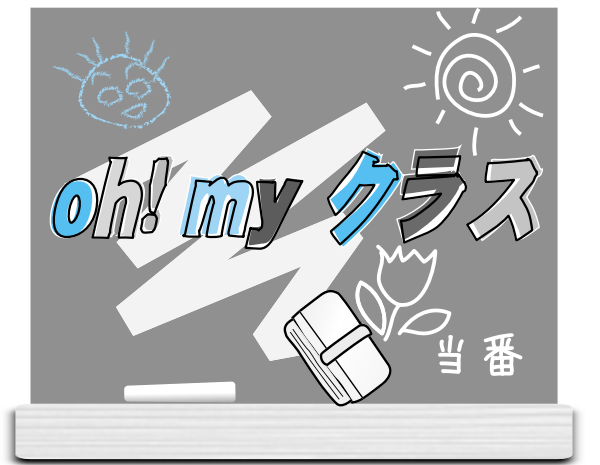
「おもてなしの心」と題した講演会が7月8日(金)、クロス10で開催されました。講師を務めたのは、東京で澤の屋旅館を営む観光カリスマ、旧豊栄市出身の澤功さんです。澤さんは、倒れかかった客室数12室の小さな旅館を、積極的に外国人を受け入れることにより、今では毎日平均7か国、宿泊客の9割が外国人になったという実体験を基に話をしました。参加者は、実際に下町の家族旅館で行われた外国のお客様に対しての「おもてなしの心」を、興味深く聞き入っていました。

市役所フォーカス



記者会見も新時代に
毎月1回開催される十日町記者クラブ(新聞社・テレビ局など加盟18社)主催の市長定例記者会見の様子は、毎回、市長ほかと記者の間で真剣なやりとりが交わされます。とりわけニュース性の高い話題には突っ込んだ質問や議論が展開され、緊張感も高まります。反対に、爆笑なんてことも…。

この日の会見後は記者クラブの臨時総会が開かれ、新たな加盟社が迎え入れられました。これも合併効果で、新しい目で新しい市を見つめる体制が整ったようです。



十日町中学校 3年1組 ①

明るく元気があり、男女の仲が良い3年1組。校内行事などでは、クラスが一気にまとまります。地震で中止になった去年の合唱コンクール、やっていたら絶対優勝していたはずだとか…。学級目標は「ダッチ団結36心超合体」。先生を入れて36人の友だちが一致団結し、心を合わせて何ごとにも取り組んでいます。



仲澤拓弥さん——何かやるときは、ムキになるほどクラス全員がまとまります。ベルマーク集めでは校内1位だったし、マスク忘れ0も現在継続中です。とにかく十日町中学校1のクラスです。将来、同窓会で集まったときに再会を喜び合えるよう、36人が3年1組で本当に良かったと思えるようなクラスを目指して、卒業まで走り続けます。

廣田公生先生——生徒は反応が良く、担任をしていて楽しいです。周りを見ているので、問題点をよく見つけます。一つのことに対して、悩むときはみんなで悩もうとしますね。ただし、集中力が継続しないのが欠点。でも、卒業式には満足した笑顔で校門を出てほしいです。そんなゴールに向かって自分も含め全員が到着できればと思います。

おーい！音

「船石」の巻

(市之越)



今からずーっと昔のこと、市之越の村はずれの山に、大きな石に乗って神様が天から降りてきました。

そのときは夕飯どきで市之越の人たちはみんな「ごっつお」を食べながら家の中で「ごーん」のびしてました。すると、頭のとっぺんから「ごーん」とものすごい音がして猛烈な風が吹いてきました。「化けもんが出た」「ゴジラだ」「UFOか」とみんな

なが恐れののき、子どもたちは泣き叫びました。どの家も戸や窓をしつかり閉めて、家族みんなが抱き合って眠れぬ夜を過ごしました。

夜が明けると、村人たちは昨夜の音がした山の方に行ってみました。すると、山の中に今までなかった大きな石があり、その上に「おっかなげ」な神様が立っていました。村人がおそるおそる神様の名前を尋ねると、「ボンテン」と答えました。「梵天様！」「こらごーぎの神様だ」と村の衆は大騒ぎし、村に案内してもてなしました。すると梵天様は村の衆にいろいろ役に立つ知恵を授けてくれました。

そして、いつの間にか姿が見えなくなりました。村の人たちは悲しがりでしたが、その後、市之越では良いことが重なり村は豊かになっていきました。村の衆は「梵天様のおかげだ」と感謝しました。何百年か後のこと、「あり

がて梵天様が乗ってきた石があっけの山の中に置かんはもったいね」と、みんなで大きなソリに乗せて村の高台まで引っぱってきました。石の形が船に似ていて真ん中がくぼんでいるので、「船石」と名付け、それから毎年、梵天様が降りてきた日にお祭りをするようにになりました。

不思議なことに、石のくぼみにたまった水は、どんなに日照りが続いても絶えることがありません。その水を地面に注ぐとこんなと水がわいてきたので村の衆は池を作りました。そして池の水を引いて新しい田んぼを作り、村はますます豊かになりました。

船石と池は今も豊かな水をたたえ、人の心と稲田をうるおしています。



ここにムラあり

②

貝野地区 (旧中里村)

- ・新屋敷
- ・本屋敷
- ・堀之内
- ・宮中

かに干溝遺跡（干溝）の1個体しか復元例がなく、全国的にも非常に貴重な遺跡となっています。また、中島遺跡（宮中）や内後遺跡（堀之内）からは約4,000年前の縄文時代後期の土器や石器が大量に出土しました。

信濃川沿いには、河川敷公園「ミオンの森」があります。ここには大地の芸術祭で発表された作品があり、公園内の花壇は地区振興会によって整備されています。近くには入館者300万人を超えた温泉総合保養施設「ミオンなかさと」があり、観光客はもちろん、地元の人たちにも親しまれています。



イベントのステージとして活用されている「星の広場」

おはよう、おはよう

その1



市長 田口直人

ポパイのむずく?

合併で新十日町市が誕生してからもうすぐ4か月、私が市長の職に就かせていただいたてから間もなく3か月が過ぎようとしています。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

私は、合併に伴う市政のさまざまな分野の対応や会議、旧5市町村で行われるイベント、出張などで毎日スケジュールがいっぱいで、なかなか落ち着く時間を作ることができないでいます。広大な市域をゆつくりまわりたいと思っていますが思うに任せず、とりわけ、多くの皆さんの声がけやお誘いにこたえられないことを、本当に申し訳なく思っています。

「忙中閑あり」とよく言いますが、どんなに忙しいときでもどこかで「ほっ」と気を抜いたり、「これをする」と疲れを忘れる」ものがあつたりします。

私は、体を動かすことが好きなので、スポーツで汗を流すことが一番のストレス解消法です。特に、ソフトボールは男女・年齢の別なく楽しむことができるので、大好きです。ただ、これも近ごろは時間が取れなくてサボリ気味です。皆さんごめんなさい。

目下の楽しみは、3年前から作り始めているブルーベリーの手入れをすること、毎朝一粒ずつ熟した実を口に入れることです。甘酸っぱく香り高いこの果実は、一日の活力を引き出してくれるような気がします。

そうそう、食べ物で言えばとっておきの活力源があります。妻の実家（柏崎市）から届く「もずく」です。このもずくは、シヤキシヤキと歯ごたえが強く、味も香りも抜群です。自家採取で少ししかありませんが、私にとっては「ポパイのほうれん草」のような存在です。

「十日町市」にもこういうものがあるといいですね。いや、みんな育てましょう。



お知らせ・ガイド

市役所 TEL 757-3111



おはなしたまてばこ

講演会（絵本がむすぶ親子の
きずな） ●日時 8月18日(木)
前10時～11時 ●会場 情報館 ●
対象 乳幼児と保護者 ●問合せ
情報館 ☎750-5100

どんぐりおはなしのへや

読み聞かせ、パネルシアター
などを行います。 ●日時 8月
20日(土)午後3時～4時 ●会場
情報館 ●問合せ 情報館 ☎7
50-5100

すくすく教室

簡単離乳食と育児

赤ちゃんがかわむ力をつける食
べさせ方や簡単離乳食講習、個
別相談です。 ●日時 8月2日

(火)午前10時～11時 ●会場 十日
町保健センター ●問合せ 健康
支援課母子保健係(内線121)

ドーム中里き☆らら

●日時 毎週日曜日午前11時～
11時45分 ●会場 ドーム中里き
☆らら(ユーマール2階) ●
入場料 大人200円、中学生
以下100円 ●ミュージック・
プラネタリウム 8月21日(日)午
後7時 ●問合せ 中里公民館
(☎763-2493)

第51回原水爆禁止

十日町市民大会

終戦60年の節目の年であり、
新十日町市として初めての開催
です。ご参加ください。 ●日時
8月6日(土)午前8時 ●会場
キナーレ平和の火前 ●参加費
無料 ●問合せ 原水爆禁止十
日町市協議会事務局(市民生活
課防災安全係内、内線151)

終戦60周年記念企画展

カストリ雑誌・

戦後出版文化の一断面

今年は第二次世界大戦が終わ
って60年目。敗戦で物不足が続
いた戦後、戦時体制から解放さ
れた無秩序とも言える自由な雰

囲気の中で、雨後の筍のように
雑誌が創刊されては消えていき
ました。カストリ雑誌と呼ばれ
た当時の雑誌を、西潟浩平コレ
クションから公開します。 ●日
時 8月9日(火)～21日(日)午前9
時～午後5時 ●会場 博物館 ●
入場料 200円 ●問合せ 博
物館 ☎757-5531

博物館無料公開

●日時 8月13日(土)～15日(月)午
前9時～午後5時

わたしの主張05

十日町・中魚沼地区大会

中学生が毎日の暮らしの中で
感じたことや考えていることを
発表します。 ●日時 8月11日
(木)午後1時30分 ●会場 市民
会館 ●入場料 無料 ●問合せ
十日町地域振興局健康福祉部
(☎757-2400)

インド文化庁派遣

仮面舞踊セライケラの

チヨウ公演

愛・地球博のインドナシヨナ
ルデーに派遣された仮面舞踊グ
ループの舞いをインド大使館の
協力により特別公開します。 ●
日時 8月1日(月)午後7時 ●
会場 ユーマール ●入場料 1、
000円(当日1,500

アルビレックス新潟

十日町市キャンプ

▲期間 8月1日(月)～6日(土)
▲会場 クロアチアピッチ
▲宿泊 ベルナティオ

※詳細はホームページでチェック！

問合せ スポーツ振興課 ☎757-4377

第22回おかめ市

ゆかたでおいでよ

コモ通り夏祭り

楽しい催し物や各種発表会が
行われます。フリーマーケット
出店者も募集中です。 ●日時
8月6日(土)午後5時～10時 ●会
場 コモ通り歩行者天国 ●申込
み・問合せ 青山商店・鈴木
(☎752-2191)

第2回溪流釣り教室

川に親しみ、川の恵みを知る
溪流釣り教室です。イワナやヤ
マメ、ニジマスを釣ってみませ
んか。 ●日時 8月7日(日)午前

ドーム中里き☆らら

●日時 毎週日曜日午前11時～
11時45分 ●会場 ドーム中里き
☆らら(ユーマール2階) ●
入場料 大人200円、中学生
以下100円 ●ミュージック・
プラネタリウム 8月21日(日)午
後7時 ●問合せ 中里公民館
(☎763-2493)

第51回原水爆禁止

十日町市民大会

終戦60年の節目の年であり、
新十日町市として初めての開催
です。ご参加ください。 ●日時
8月6日(土)午前8時 ●会場
キナーレ平和の火前 ●参加費
無料 ●問合せ 原水爆禁止十
日町市協議会事務局(市民生活
課防災安全係内、内線151)

終戦60周年記念企画展

カストリ雑誌・

戦後出版文化の一断面

今年は第二次世界大戦が終わ
って60年目。敗戦で物不足が続
いた戦後、戦時体制から解放さ
れた無秩序とも言える自由な雰

9時～正午 ●会場 稲荷川(ゆ
くら妻有水辺公園内) ●対象
小・中学生と一般釣り初心者 ●
定員 先着100人 ●参加費 小・
中学生無料、高校生以上1、
000円(当日徴収、傷害保険
料含む) ●講師 県溪流協議会
派遣指導者ほか ●その他 用具
持参、えさや仕掛けは現地販売
●申込み・問合せ 中魚沼漁業
協同組合 ☎763-3012

かえっこシヨップ

大地の芸術祭でおなじみのか
えっこシヨップが今年の夏、一
日だけよみがえる。当にかえっ
こするおもちゃやお手伝いをし
てくれる中学生・高校生も募集
中です。 ●日時 8月7日(日)午
前10時～午後2時 ●会場 キナ
ーレ ●問合せ 加賀書院 ☎7
52-2114

震災・豪雪激励絵手紙展

全国各地から寄せられた震災
や豪雪に対する激励・励ましの
絵手紙を展示します。 ●期間
8月5日(金)～21日(日) ●会場
十日町駅地下道 ●問合せ 桑原昭
夫 ☎757-5373

第15回美術鑑賞ツアー

第60回山形県総合美術展開催

囲気の中で、雨後の筍のように
雑誌が創刊されては消えていき
ました。カストリ雑誌と呼ばれ
た当時の雑誌を、西潟浩平コレ
クションから公開します。 ●日
時 8月9日(火)～21日(日)午前9
時～午後5時 ●会場 博物館 ●
入場料 200円 ●問合せ 博
物館 ☎757-5531

博物館無料公開

●日時 8月13日(土)～15日(月)午
前9時～午後5時

わたしの主張05

十日町・中魚沼地区大会

中学生が毎日の暮らしの中で
感じたことや考えていることを
発表します。 ●日時 8月11日
(木)午後1時30分 ●会場 市民
会館 ●入場料 無料 ●問合せ
十日町地域振興局健康福祉部
(☎757-2400)

インド文化庁派遣

仮面舞踊セライケラの

チヨウ公演

愛・地球博のインドナシヨナ
ルデーに派遣された仮面舞踊グ
ループの舞いをインド大使館の
協力により特別公開します。 ●
日時 8月1日(月)午後7時 ●
会場 ユーマール ●入場料 1、
000円(当日1,500



中越大震災写真展

展示写真募集

豚、マスカットの杏仁豆腐など
を作ります。 ●日時 8月20日
(土)午前10時30分～午後1時 ●定
員 12人(申込多数の場合抽選)

IHクッキングヒーター

体験料理教室

●会場 東北電力㈱十日町営業
所 ●参加費 一人500円 ●申
込み・問合せ 8月12日(金)まで
に、東北電力㈱十日町営業所
(☎757-1987)

【夏休み！親子で楽しむ手づくりパン教室】

あつあつカレーパンやフレ
ンチドーナツ、夏野菜たっぷり
ポトフ、ブルーベリージャム
などを作ります。 ●日時 8月
19日(金)午前10時30分～午後1時
●定員 親子6組12人(申込多
数の場合抽選)

【食欲を取り戻す中華！】
冬瓜とクコの実のスープや酢

新十日町市誕生記念・震災復興祈念

公共の湯(8施設)共通入浴券発売！

市内の公共の湯8施設の共通入浴券を発売しま
す。家族で湯めぐりするもよし、仲間同士で楽しみ
ながら回るもよし。プレゼントとして利用しても、
喜ばれること間違いなしです。ぜひご利用ください。

対象施設 越後妻有交流館キナーレ「明石の湯」、
千手温泉「千年の湯」、やすらぎの宿「松葉荘」、
まつだい芝峠温泉「雲海」、松之山温泉センター
「鷹の湯」、兎口温泉「翠の湯」、宮中温泉「ミオ
ンなかさと」、倉俣温泉「ゆくら妻有」

料金・数量 10枚つづり4,000円・5,000セット
発売期日 8月1日(月)
利用期間 8月1日～18年3月31日
販売所 対象8施設、クロス10、ひだまりプ
ール、ラピーヌ雪街道、おみやげ処ふるさと、お

問合せ とおかまち湯めぐり実行委員会(市観光交流課内) ☎757-3100

ふくろ館、希望館、ほっくほく何でも案内所

さあ、公共の湯をまわろう！

全8温泉湯めぐりスタンプラリー

共通入浴券発売を記念してスタンプラリーを開催
します。全8温泉めぐりを達成した人全員に記念品
をプレゼント。ほかにも抽選で豪華賞品が当たりま
す。さあ、公共の湯めぐりに出かけましょう！

開催期間 8月1日～18年3月31日

賞品(全8温泉達成者)

・全員に、最終利用温泉施設の記念品をプレゼント
・抽選で、特等・湯めぐり賞・施設賞をプレゼント
特等(2人)：全8温泉利用可能年間入浴券
湯めぐり賞(10人)：全8温泉ペア入浴券
施設賞(80人)：全8温泉各施設の賞品

新潟アルビレックス

バスケットボールスクール

十日町校生徒募集

無料体験も随時受付中です。
●対象 保育園年中園児～小学
3年生 ●クラス キッズ(保育
園児・小学1年生)、ジュニア
(小学2・3年生) ●練習日時
毎週金曜日午後4時30分～5時
30分 ●会場 総合体育館 ●会費
入会費5,000円、月会費
5,000円、スポーツ保険(年
500円) ●講師 新潟アルビレ
ックスバスケットボールスク
ールコーチ ●申込み・問合せ ㈱
新潟スポーツプロモーション普
及活動部 ☎025-225-
0005

なめこ料理コンクール

作品募集

●応募資格 十日町市・津南町
に在住または勤務する個人やグ
ループ ●募集作品 地場産なめ
こを使い、季節にとらわれずい
つでも食べられ、なめこのイメ
ージを一新するような料理、簡
単な料理方法で彩りや栄養バラ
ンスが良いもの ※分量・経費は

4人分で2、000円以内●審査①書類審査（専門家が7点選考）②実演（応募者が実演）●表彰①最優秀賞1点、優秀賞・アイデア賞・努力賞各2点※賞品は県産きのこセット●申込み・問合せ①8月31日(水)までに、応募用紙（申込先に配置）と完成品の写真を十日町地域振興局農業振興部普及課（☎757-5214）

きのこ料理コンクール
出展作品募集

●募集作品①県内産きのこを使い、おいしく、ネーミングのアイデアが斬新料理がしやすく、栄養バランスが良いもの※分量・経費は4人分で2、000円以内●審査①書類審査（専門家が8点選考）②実演（応募者が実演）●表彰①最優秀賞1点（全国大会推薦）、優秀賞・アイデア賞各2点※賞品は県産きのこセット●申込み・問合せ①9月2日(金)までに、提案書と完成品の写真を県農林水産部食品・流通課消費拡大係（☎950-8570 ☎025-285-5511）

省エネに関する作品募集

（財）省エネルギーセンターでは

条第二病院）●申込み・問合せ①健康支援課成人保健係（内線126）または十日町地域振興局健康福祉部地域保健課（☎757-2400）

住民健診会場の変更

8月3日(水)の住民健診会場を旧真田小学校からふるさと会館に変更します。●問合せ①健康支援課成人保健係（内線124）

GUIDE
年金

8月11日は老齢福祉
年金の支払日です

老齢福祉年金の支払いが8月11日(木)から市内各郵便局で始まります。該当者（代理人可）は受領してください。●持参するもの①印鑑②国民年金証書●年金受領後の手続き①国民年金証書と福祉年金所得状況届（定時届）を8月19日(金)までに市役所に提出●提出・問合せ①保険年金課年金係（内線167）

4月～7月分の児童扶
養手当を振り込みます

児童扶養手当は、離婚などにより父と生計を同じくしていな

むし歯のないよい歯の子

本庁で6月の3歳児健診を受けた子32人
よい歯の子 住 所 保護者

太田	田口	樋口	中澤	藤木	柳野	雲谷	長星	樋水	庭野	樋口	星村	上村	上村	西方	種村	櫻井	智	（大黒沢3）	（西本町1）	（五軒新田）	（美雪町1・2）	（中条旭町）	（川治内後2）	（川治下町3）	（孕石）	（本町7-2）	（春日町1）	（願入）	（錦町1）	（春日町2）	（中条上町）	（土市1）	（土市1）	（上原）	（上原）	信司	論	千代子	英司	信幸	寿幸	正喜	裕幸	誠	孝	良博	幸栄	雄一	泉	信行	尚樹	春貴	明	哲也	英輔
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	--------	--------	--------	----------	--------	---------	---------	------	---------	--------	------	-------	--------	--------	-------	-------	------	------	----	---	-----	----	----	----	----	----	---	---	----	----	----	---	----	----	----	---	----	----

中里支所で6月の3歳児健診を受けた子23人
よい歯の子 住 所 保護者

樋口	小林	小林	富井	藤ノ木	里沙	凛太朗	美紅	大翔	麻衣	（荒屋）	（荒屋）	（干溝）	（田沢本村）	（小出）	（松之山）	（天水越）	（小谷）	（松之山）	（天水越）	（松之山）	（松之山赤倉）	毅	要	武司	孝幸	和人	美智男	晃	賢	孝宏	卓史	素良	昇
----	----	----	----	-----	----	-----	----	----	----	------	------	------	--------	------	-------	-------	------	-------	-------	-------	---------	---	---	----	----	----	-----	---	---	----	----	----	---

松之山支所で6月の3歳児健診を受けた子20人
よい歯の子 住 所 保護者

保坂	福原	福原	村山	長澤	内山	村山	姫麗	健太	舞太	朋枝	直史	昭浩	（松之山）	（天水越）	（小谷）	（松之山）	（天水越）	（松之山）	（松之山赤倉）	美智男	晃	賢	孝宏	卓史	素良	昇
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-------	-------	------	-------	-------	-------	---------	-----	---	---	----	----	----	---

新潟ビジネスメッセ
2005出展募集

ビジネス関連の見本市、新潟

省エネに関する作品を募集しています。●申込み・問合せ①8月19日(金)～9月30日(金)に、省エネルギーセンター本部（〒104-0032東京都中央区八丁堀3-19-9ジオ八丁堀 ☎03-5543-3013）へ郵送

省エネ小論文コンクール

●応募資格①高校生以上●内容②省エネについて、日ごろ思うことや気づいたことなど●字数②2、000字～3、000字

省エネ実践コンクール

●応募資格①小学生以上●内容②省エネアイデアや省エネ実践レポート●応募規定①ホームページ（http://www.ecc.or.jp/sub_04.htm）を確認

GUIDE
福祉保健

心の健康相談

●日時①8月12日(金)午後2時～4時●会場①松代在宅介護支援センター●医師①須賀医師（中

GUIDE
その他

8月の休館日

●中央公民館①毎週月曜日※13日(土)・14日(日)は午後5時閉館●博物館①1日(月)・8日(月)・22日(月)・29日(月)●情報館①毎週月曜日・31日(水)※25日(木)・26日(金)は午後5時閉館●総合体育館①毎週火曜日※13日(土)・15日(月)と25日(木)・27日(土)は午後5時閉館●川西総合体育館①23日(火)●松代総合体育館①毎週月曜日

行方不明の人を捜す
無料相談所開設

●巡回相談所①8月2日(火)午前9時30分～午後5時・上越警察署（☎025-521-0110）●8月8日(月)午前9時30分～午後5時・長岡警察署（☎0258-38-0110）●特別相談所①8月の平日午前9時～午後5時・県警察本部鑑識課（☎

公営住宅入居者募集

募集住宅	建設年度・構造	間取り	家賃(1か月)	募集戸数	備 考
十日町地区	黒沢市営住宅	S47年度 簡易耐火・2階建	6帖1室、 4.5帖1室、DK	7,900円～ 15,800円	1 S18号室
	谷内丑市営住宅	H元年度 中層耐火・3階建	6帖3室、DK	18,000円～ 52,400円	1 1階 C104号室
	黒沢県営住宅	S46年度 簡易耐火・2階建	6帖1室、 4.5帖1室、DK	8,600円～ 15,200円	2 K16、 K18号室
	新座県営住宅	S31年度 中層耐火・3階建	6帖1室、 4.5帖1室	7,200円～ 18,300円	1 1階 1号室
松代地区	善宗塚住宅	S51年度 簡易耐火・3階建	6帖1室、 4.5帖2室、DK	13,700円～ 36,800円	3 5、15、 21号室
松之山地区	湯山団地	H11年度 木造高床・3階建	8帖1室、 6帖2室、DK	50,000円	1 B-2

●募集期間 7月27日(水)～8月9日(火)
※入居の資格条件が定められるので問合せください。
●申込み・問合せ 建設課建築住宅係（内線252）

025-285-0110）●問合せ①十日町警察署（☎752-0110）
8月6日(土)は終日、作業停電のため情報館で証明書（戸籍・住民票・印鑑証明）の発行ができません。●問合せ①市民生活課市民係（内線153）情報館（☎750-5100）

8月6日は情報館で証明
書の発行ができません

8月6日(土)は終日、作業停電のため情報館で証明書（戸籍・住民票・印鑑証明）の発行ができません。●問合せ①市民生活課市民係（内線153）情報館（☎750-5100）

【市報おわびと訂正】

7月10日号7ページ、17年度十日町市の予算に誤りがありました。17年度の主な事業の生産振興総合対策事業の金額は5億円ではなく、正しくは5、000万円です。おわびして訂正します。

7月10日号22ページ、お知らせ・ガイドのエコファミリー募集に誤りがありました。登録ホームページアドレスは、正しくはhttp://www.eco-family.jpです。おわびして訂正します。

GUIDE
8月の献血

全血献血

●期日①8月2日(火)●会場①下

8月の交通安全キャンペーン

夏の交通事故防止運動

期 間 7月22日(金)～31日(日)
スローガン 夏の道
ゆとりとマナーで
さわやか運転
運動の重点 暴走・疲労運転の追放
全座席シートベルトの着用



6月の交通事故発生状況（ ）内は1月からの累計

年	発生件数	負傷者数	死者数	物件事故数
17年	32 (114)	43 (195)	0 (1)	54 (553)
16年	16 (116)	21 (164)	0 (5)	50 (393)

●休日救急医			
期 日	医療機関名	住 所	電話番号
7 日(日)	倉俣診療所	芋川	763-2147
	中条病院	北原	757-3018
14 日(日)	山口医院	下条中央通り	755-2003
21 日(日)	大坪医院	四日町新田 2	757-6100
	松之山診療所	松之山	596-2240
28 日(日)	庭野医院	寿町 4	752-2711

●乳幼児健診 ※在住する各支所の会場で受けてください

◎持ち物…母子手帳・問診票、着替えやおむつなど必要なもの、目と耳のアンケート（3歳児健診）
◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
◎3歳児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
◎十日町・川西会場での1歳6か月児以降の健診は歯科健診があります。歯みがきをしてきてください。

十日町 会場：十日町保健センター

事 業 名	期 日	受付時間	対 象 児
3 歳児健診	4 日(木)	午後1時～1時30分	14年 2 月 生まれの幼児
1歳6か月児健診	17 日(水)	午後1時～1時30分	16年 2 月 生まれの幼児
4 か月児健診	24 日(水)	午後1時～1時30分	17年 4 月 生まれの乳児
2歳6か月児身体測定	今月はお休みです		
10か月児身体測定	24 日(水)	午前9時15分～10時	16年10月 生まれの乳児

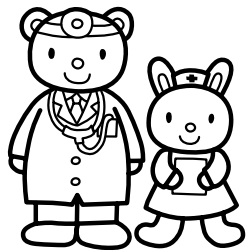
●国保診療所 8 月の臨時休診		
医療機関名	休 診 日	
川西診療所	8 月13日(土)	
倉俣診療所	8 月15日(月)・16日(火)	
中里歯科診療所	8 月15日(月)・16日(火)	
室野診療所	8 月13日(土)	
松之山診療所	8 月15日(月)午後	

川西 会場：川西保健センター

事 業 名	期 日	受付時間	対 象 児
10か月児健診	29 日(月)	午後1時～ 1時20分	16年 9 月・10月 生まれの乳児
1 歳6か月児健診	8 日(月)		16年 1 月～3 月 生まれの幼児

中里 会場：中里総合センター

乳幼児身体測定・健康相談	2 日(火)
保育園入園前の乳幼児（希望者）	午前9時30分～11時 (時間内ならいつでも)



乳幼児予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ				
十日町本庁(代表) ☎757-3111	川西支所(健康福祉課直通) ☎768-4957	中里支所(健康福祉課直通) ☎763-3121	松代支所(代表) ☎597-2220	松之山支所(健康福祉課直通) ☎596-2169

「梅雨がなかなか来ない」と先月の本欄に書いた直後に梅雨入りし、しかも大きな被害をもたらす豪雨になってしまった。「因果関係はありませんよ」と、いいわけしてみるのは、何となく申し訳なく責任を感じます。

▼言い出したことが現実になることなどに超自然の力を感じて、ことばそのものに霊力がやどるという「言霊(ことだま)」思想は、日本人はごく自然に身につけているといえます。

▼「いいことを言えばいいことが起こり悪いことを言えば悪いことが起こる。だっけいいことをいっばい話そう。ほうしたら幸せが来る」。畑で出会った80代の女性のことはです。こういう人たちが6万3、000人集まって十日町市があります。いいまちにします。

▼クールビズが始まってもうすぐ2か月。いよいよ夏本番を迎えます。温暖化防止に一役買うというクールビズも根付くか、それとも忘れられるか、これからが正念場になるでしょう。

▼江戸時代、暑いものづくしでまとめた狂歌に、「西日さす／九尺二間に／太ちちよの／背で子が泣く／飯がこげつく」という聞いただけで汗がしたるような作品がありますが、その中で自然現象は西日だけ。ほかは、九尺二間という江戸時代の狭い家に体型、子育ての苦勞に料理の失敗という暑さとは関係ないものばかりです。夏の暑さというものは、今も昔も温度の高さだけではなく、そのほかの要因の影響も大きいようです。

(南)

(わ)

●乳幼児予防接種

予防接種は、住んでいる本庁または各支所内の会場で受けることが基本ですが、別の支所でも接種できます。ただし、ほかの支所で接種する場合は、接種を受けようとする支所へ前日までに必ず連絡してください。
BCGは対象期間が短いので、早めに接種しましょう。

注意事項

- 「予防接種と子どもの健康」を必ず読んできてください。
- 受付時間を厳守してください。遅れると接種できないことがあります。
- ほかの予防接種との接種間隔に注意してください。
- 対象年齢を過ぎると医療機関での任意接種（自己費用負担）になります。

持参するもの

- 母子健康手帳（忘れると接種できません）
- 予診票
- 体温計

BCG 対象者…接種日現在生後3か月～6か月未満

十日町本庁 健康支援課

期 日	対 象 児
12 日(金)	17年 2 月14日～17年 5 月13日生まれの乳児

会場…十日町保健センター 受付時間…午後1時30分～2時15分

中里支所 健康福祉課

期 日	対 象 児
17 日(水)	17年 2 月19日～17年 5 月18日生まれの乳児

会場…中里総合センター 受付時間…午後2時～2時30分

※9月のBCGは、7日(木)に川西支所内の会場で実施します

●健康相談 保健師による相談

期 日	会 場	受付時間
1・29 日(月)	十日町保健センター	午前9時～11時30分
18 日(木)	吉田就業改善センター	午前9時～11時30分
	山谷集会所	午後1時30分～4時
19 日(金)	水沢公民館	午前9時～11時30分
	平成園	午後1時30分～4時
22 日(月)	中条公民館	午前9時～11時30分
	北原集落センター	午後1時30分～4時
29 日(月)	川西保健センター	午前9時～午後4時30分
	松之山支所	午前8時30分～午後5時
30 日(火)	松代支所	午前9時～11時
	中里総合センター	午前9時～11時
※健康手帳のある人はご持参ください。		

三種混合 対象者…接種日現在で生後6か月～7歳6か月未満

中里支所 健康福祉課

2 回目	3 回目	受付時間
8 月 4 日(木)	8 月26 日(金)	午後2時～2時30分

会場…中里総合センター

十日町本庁 健康支援課

地 区	1 回目	2 回目	3 回目
中条・吉田・下条	8 月18 日(木)	9 月 8 日(木)	9 月29 日(木)
川治・六箇・水沢	8 月19 日(金)	9 月 9 日(金)	9 月30 日(金)

十 日 町	8 月23 日(火)	9 月13 日(火)	10 月 4 日(火)
-------	------------	------------	-------------

会場…十日町保健センター 受付時間…午後1時30分～2時15分

川西支所 健康福祉課

会 場	1 回目	2 回目	3 回目
上野地区コミュニティセンター	8 月22 日(月)	9 月12 日(月)	10 月 3 日(月)
川西福祉センター	8 月24 日(水)	9 月14 日(水)	10 月 5 日(水)

受付時間…午後1時45分～2時30分

中里支所内の皆さんへ

8 月は、(財)上村病院での予防接種（麻疹・風しん）の予約を休みます。

●高齢者職業相談

毎週月～金曜日 午前9時00分～午後5時
会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）
おおむね45歳以上が対象です

●定例行政相談

毎月第2金曜日 午前10時～午後3時
会場：市民相談室・行政相談室

●法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約

毎週木曜日 午後1時30分～4時
会場：市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談

毎月第2・第4木曜日
午前10時～正午、午後1時～3時
会場：クロス10

●心配ごと相談

会場：社会福祉協議会（本所・支所）
時間：午後1時30分～4時
▽十日町本所 毎週木曜日（11日は休み）
▽松之山支所 9 日(火) 5 日(金)
▽中里支所 19 日(金) 30 日(火)

となかまち 水辺マップ。イチオシ

水面を渡るさわやかな風、たたずんでいるだけでいやされる自然空間。真夏の太陽が照りつけるこの時期、心も体も涼しくしてくれるのが、水辺の空間です。今回は、そんな水辺を紹介します。市内には、大小さまざまな川や池がたくさん。大人たちは日ごろの疲れをいやし、子どもたちは楽しそうな声を響き渡らせることでしょう。



仙田農村公園

仙田体験交流館を囲むように流れる洪海川。河原では水生生物や小魚の観察、世界でも珍しい地層の観察などが体験できます。大魚、珍魚を競う釣り大会も毎年行われます。

▼場 所：仙田体験交流館キ拉里

▼問合せ：仙田体験交流館 ☎761-2008



神明水辺公園

池での魚釣りや川での水遊びなど、水と潤いのある空間を楽しむことができます。隣接する下条中央公園と併せて自然を存分に満喫してください。

▼場 所：貝之川 ▼問合せ：下条公民館 ☎755-2004

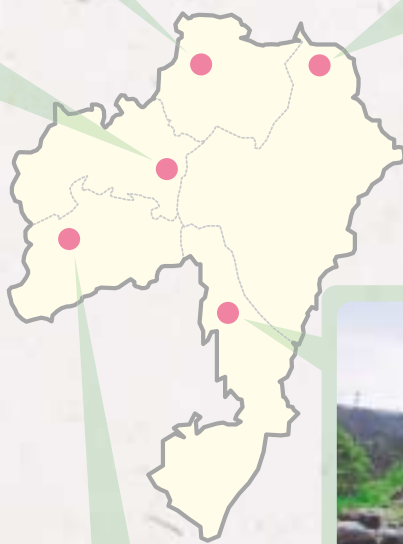


牛 池

3アールほどの湧水泉に、約3坪の泥炭からなる浮島が風に揺れます。周囲でかれんに咲くスイレンやミツガシワが一層の涼味を誘う、憩いの場所です。

▼場 所：海老（かいろう）

▼問合せ：まつだい観光協会 ☎597-3000



▼場 所：湯之島
▼問合せ：松之山観光協会
☎5963011

リバーパーク洪海 （浦田河川公園）

春は桜、夏はホタルなどで地域住民に親しまれている、洪海川の巨石を利用して造られた河川公園です。源流が流れる水辺は、子どもたちでにぎわいます。



清津川フレッシュパーク

清流「清津川」の河川敷に巨石と芝生広場でできた約80,000㎡の開放感ある公園です。吹き抜けるさわやかな風の中で川遊びや魚釣りが楽しめます。

▼場 所：芋川

▼問合せ：なかさと清津観光協会 ☎763-3168